

令和元年度第2回旧国立駅舎運営連絡会議事録（要旨）

日時：令和2年2月19日（水）19時00分～21時15分

場所：国立駅前くにたち・こくぶんじ市民プラザ、旧国立駅舎

出席委員：磯部委員、木村委員、藤田委員、藤本委員、宮崎委員、鈴木委員、秋田委員、三島委員、落合委員、佐藤委員、洪委員（オンライン出席）、中村委員

事務局：国立駅周辺整備課 関野課長、菱沼主査、和田主任、後藤主任、清水主任

記録（要旨）

1. 第1回運営連絡会の振り返り

前回のグループワークで討議されたビジョン「旧国立駅舎が目指す将来像について」の内容の振り返りを実施した。

<意見等>

（磯部委員）大きな夢、目標を立てることが重要だと思う。例えば、カンヌのように人が集まらない時期でも人を呼べるような企画を継続的に実施できるようになればよい。

2. 施設使用の運用案

事務局より、広間等の使用における申請の流れ、申込受付期間、使用料等の運用案を説明した。運用案の中でも特徴的である「事前相談」について重点的に説明した。

<意見等>

（秋田委員）申込みが重複した場合はどのように決定するのか。

（事務局）同日に同希望日の申込みがあった場合は協議または抽選により決定される。

（三島委員）使用料が非営利目的の場合無料とのことだが、無料にするとキャンセルが多発することが想定される。不当なキャンセルに対してのペナルティーはあるか。また無料だと固定的な団体が利用枠を独占する状況が起こりがちなのが懸案だと思う。

（事務局）ペナルティーは設けていない。

（鈴木会長）事前相談により、重複やキャンセル等の問題を可能な限り抑止するというのが運用案の趣旨であると思う。

（磯部委員）非営利目的を無料にした理由を教えてください。

（事務局）できるだけ施設使用のハードルを下げたいという意図で非営利目的は無料にした。

（中村委員）展示室の使用料が高いと感じる。展示に必要な設備も含めての料金か。

（事務局）額やイーゼル以外の備品については使用者が用意することになる。使用料は市が定める計算式により算出している。

（藤田委員）施設使用の実績がある団体でも事前相談は必須か。固定的な内容にならないように事前相談で前回と違う要素を企画に盛り込むよう誘導するようなことがあるか。

（事務局）現状の規則案では一定期間以内に同一の使用実績がある場合は省略可としている。

（中村委員）使用に関して、市民と市外で差を設けているか。

（事務局）屋外スペースの使用料に差はあるが、その他は市内外で差を設けていない。

- (宮崎委員) 施設の空き状況がウェブで確認できると良い。
- (事務局) システム的に可能かどうかも含めて検討させていただく。
- (三島委員) 利用人数、売上等の効果測定を実施した方が良い。効果が限定的であれば今後の実施を検討するなど事前相談以外にも企画をある程度誘導できるような仕組みがあると良い。
- (鈴木会長) イベントの事後にヒアリングできるような仕組みにするのも良いかもしれない。

3. 運営連絡会の役割について

<意見等>

- (鈴木会長) 旧国立駅舎の施設使用の運用は、空きがあるからすぐに予約ということではなく市との事前相談を経て初めて申請が可能になる。そうすることで市側の活用コンセプトを反映させる余地があるというのがポイントである。
- とはいえ、公共施設の性質上、市が企画を恣意的にコントロールすることはできないという面もあるため事前相談の運用は難しいものになると思われる。
- そこで今年度の残り2回の連絡会では、市職員が事前相談された際の判断の拠り所となるようなコンセプト、基準のようなものを連絡会で考えられたらと思案している。
- 来年度からは、市が実際にこのコンセプトに沿って事前相談を受けた中で、困ったこと、悩んだこと、良かったこと等を報告していただき、連絡会はそれを受けて、どうすればよかったかをフィードバックする。
- また、コンセプトに沿った企画を連絡会のメンバーが自ら実施して、モデルケースを示すということもできたら良いと考えている。
- ご意見を伺いたい。
- (各委員) 特に異議なし。
- (鈴木会長) それでは上記のようなスキームで連絡会を運営していくこととしたい。

4. 活用のアイデア出し（旧国立駅舎へ移動）

- (佐藤委員) 天井が高いのでプラネタリウムはできると思う。プラネタリウムとして使ううえで、下ではみんながガンダムのプラモデルを作っていて、完成したものから宇宙に吊るしていくと楽しいと思う。
- (落合委員) ひと箱古本市をやってみたい。
- (藤本委員) ヨガをやってみたい。畳のヨガスタジオを設計したことがあり、普通と違うので人が人を呼んだ。アピール力が大きく話題になると思うのでヨガができると良いと思った。
- (宮崎委員) ここは声がすごく良く響く。コーラスなど、この反響を活かした音楽的な使い方ができると良いと思った。後は、大きな布にピンクのインクを使って手形で大きな桜の木を作っていく参加型企画をある場所で見たとある。そういった、ここを通った方々が参加する企画が良いと思った。
- (木村委員) 第五商業高校の生徒たちが、くにたちで結婚式ができると言っていたので、結婚式と書いた。後は、『ニュー・シネマ・パラダイス』という映画のように、建物にプロジェクションマッピングで映画を上映できると良いと思った。
- (磯部委員) ここは音楽をやる人にとってすごく良い空間。それから、若い人は特にここでダ

ンスをしたいと思う。ただ、人の流れがあっちこっちに抜けることになるので、仕分けをしないと、スペースが取れないと思った。後、改札のところで、かつてのきっぷ切りの名人を呼べると良いと思った。

(鈴木会長) 天井が高いので、風船を使ったスポーツができると思う。また、(広間と展示室のカウンターを開けて、) 卓球ができると思った。

後は、ここに泊まってみたいと思ったが、単に宿泊することは難しいと思うので、徹夜で麻雀大会と書いた。とにかく、遊べそうな空間だと思った。

もう一つは、広間がほぼ正方形なので、床一面に『くにペディア』等、くにたちのまちの地図を再現したら良い案内になると思った。

(中村委員) きょう内覧して、レトロな雰囲気を感じた。古い服装、モボ、モガの写真大会など良いかと思った。

(三島委員) 室内に投影する形であれば、映画を楽しむことはできそうと思った。駅前であるけれど、(扉を閉めた状態で) 外の音が気にならない。

後、セレクトショップ的な使い方ができると思った。この立地であれば、結構強気の価格帯で並べられると思う。物販、飲食をしても良いと思った。

また、広間南側出入口の間口が広く、車を室内に入れることができるので、マネタイズとしてディーラー(高級車)がここで展示販売できると思った。

(藤田委員) ラジオ番組を模したトークイベントをここでしたい。展示室のカウンターの窓の切り取りでラジオブースを模すことができそう。

(秋田委員) 開放的に使うということであるので、市から公募をかけ、抽選でウェディングセレモニーを行い、街ゆく人たちに祝福してもらおうと良いと思った。また、ここで年一回ギネス記録挑戦イベントを行えると良いと思った。

くにたち活性化協議会で「くにジョブ」という子どもの職業体験イベントを行っているので、ぜひ旧国立駅舎でも実施したい。

5. 当日の様子

